

みどろ

市の木・イチョウ



国指定史跡

玉川上水・羽村堰



江戸時代、ここ羽村に総延長600メートルを超える堰が築かれ、350年もの間、江戸・東京を潤し続けてきた玉川上水。

多摩川の豊かな流れを取り込む「羽村堰」は、その美しい景観から“羽衣の堰”とも呼ばれています。万葉の歌にも詠まれた多摩川の豊かな流れを取り込む「羽村堰」。現在ではめずらしくなった「投げ渡し堰」が現役の水道施設として機能しています。

博物館

羽村市郷土博物館



羽村堰対岸の三角屋根が目印です。羽村の自然・歴史・文化に関する資料が展示されています。特に、玉川上水と玉川兄弟についての資料や、小説「大菩薩峠」の作者である中里介山に関する展示が充実しています。敷地内には、重要有形民俗文化財の旧下田家住宅のほか、中里介山ゆかりの赤門が移築されており、生活用具や養蚕用具などが展示されています。

■電話番号 042-558-2561
■開館時間 9:00~18:00
(10月~3月 9:00~17:00)
■休業日 月曜日(祝日の場合は開館)
■駐車場 あり ■入館料 無料
■ホームページ <http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html>

買う

羽村市農産物直売所



地元の朝採り野菜、市内で栽培されている花、植木などを販売しています。生産者の顔がわかるお店です。

■電話番号 042-579-5467
■営業時間 9:30~17:30
■休業日 年末年始 臨時休業あり
■駐車場 あり

文化施設

羽村市生涯学習センター ゆとろぎ



2006年4月に開館した「ゆとろぎ」は、大ホール、小ホール、セミナーホール、展示室、リハーサル室、音楽練習室、創作室、和室などを備えています。

■電話番号 042-570-0707 ■開館時間 9:00~22:00
■休館日 毎週月曜日(祝日は開館) 年末年始
■駐車場 台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。
■ホームページ http://www.hamura.tokyo.jp/shiseisuto_gaiyou/yutorogi01.html

自然と歴史にふれあう 美しいまち はむら



都心から約45キロメートル。多摩川の流れと武蔵野の緑木林に囲まれ、住宅地と工業地帯がバランス良く配置された東京都羽村市。

江戸時代に開削された玉川上水の取水堰「羽村堰」のあるまちとして知られています。

「羽村堰」周辺には、羽村市の花に指定されている桜と、関東一ともいわれるチューリップが咲き乱れ、花見の名所として知られています。また、初夏には“ホタル”が飛び交う姿も楽しめます。

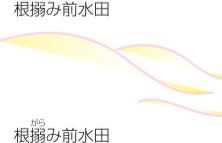
チューリップ



踊子草
オトリコソウ
4月中旬~5月上旬



睡蓮
スイレン
5月上旬~6月下旬



根掘み前水田



花ごよみ



大賀蓮
オガバス



9月中旬



曼珠沙華
マンジュシャク



10月中旬~下旬



河原野菊
カワラノギク



10月中旬~下旬

東京都指定史跡 まいまいす井戸



史跡

五ノ神社内にあるすり鉢状の井戸です。武蔵野台地では水源が深く、技術が発達していなかったため、すり鉢状に井戸を掘り渦巻き状に通路をつけて利用していました。

「まいまいす」とは、カタツムリのことと、その名のとおり通路の形がカタツムリに似ていることから、この名前がつけられました。

東京都指定有形文化財

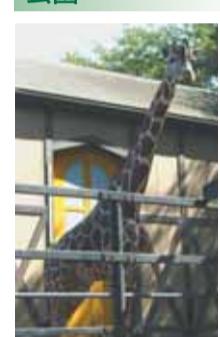
阿蘇神社

推古天皇の時代に創建されたと伝えられる、市内で最も古い神社です。本殿は延宝4年(1676)年に建造されたもので、江戸時代初期の神社建築として資料的価値が高いものです。多摩川沿いには、藤原秀郷が手植えしたという言い伝えのある都指定天然記念物のシイがあり、その枝びりは一見の価値があります。

史跡



公園



羽村市動物公園

のんびりと散策しながら、キリンやシマウマ、レッサーパンダなど、かわいい動物たちと出会えます。ヒョコやモルモットなどの小動物にふれあえる「どきどきハンズオン」のほか、蒸気機関車C58 395の展示もあります。園内には桜が植栽されており、春には桜のトンネルになります。

■電話番号 042-579-4041
■営業時間 9:00~16:30
(11月~2月 9:00~16:00)
■休業日 月曜日(祝日の場合は開園)
年末年始
■駐車場 あり
■入園料 おとな300円 こども(4歳~中学生)50円
■ホームページ <http://www.t-net.ne.jp/~hamura-z/>

公園

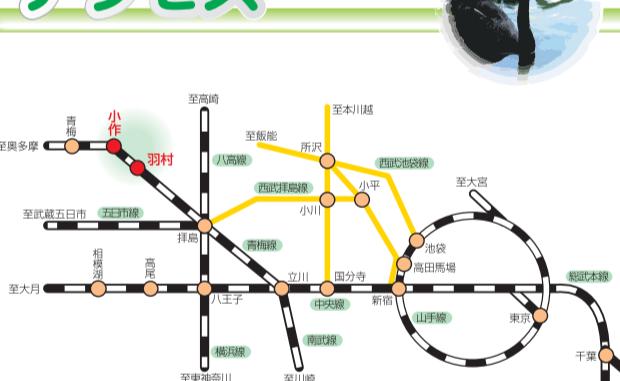


羽村市水上公園

全長130メートルの流れるプールや高さ5.5メートル、全長45メートルのウォータースライダー、幼児用プールなどがあります。

■電話番号 042-555-0013 ■営業時間 10:00~18:00
■休業日 夏期のみ営業
■駐車場 あり
■入場料 おとな300円 こども(中学生以下)100円

アクセス



●電車の場合

- JR中央線「立川」駅よりJR青梅線にて約20分
 - 西武拝島線「拝島」駅よりJR青梅線にて約8分
- 青梅線「羽村」駅または「小作」駅下車**

●車の場合

- 中央自動車道八王子インターより 国道16号線→新奥多摩街道
- 圏央道青梅インターより 「工業団地東」交差点を羽村方面へ
- 国道16号線より 「瑞穂西松原」交差点を羽村方面へ
- 新青梅街道より 「瑞穂宿西」交差点を羽村方面へ

はむらん

羽村東コース・羽村西コース
小作西コースの3コースで運行しています。
料金は1乗車100円です。
※未就学児は無料

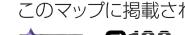


発行

羽村市観光協会
〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘5丁目2番地1
羽村市役所西分室2階
TEL 042-555-9667 FAX 042-555-9673
URL <http://www.hamura-kankou.org>

メール info@hamura-kankou.org
印刷 ジャパンプリント株式会社

このマップに掲載されている情報は、平成21年9月現在のものです。



R100

イベント

市の鳥・アオバズク



1月上旬

3月中旬~4月中旬

4月上旬~4月下旬

7月上旬

7月の最終土日

8月上旬

8月上旬

9月下旬

11月上旬



だるま市 どんど焼き

はむら花と水のまつり 前期

さくらまつり

羽村堰周辺に約200本の桜が咲き誇ります。まつりでは、各種イベントのほか、模擬店の出店、ライトアップなどが行われ、風情あふれる春を満喫いただけます。4月上旬には、市内に神社の山車やみこしが練り出し、多摩川河原での神輿の川入りは見ごたえがあります。

はむら花と水のまつり 後期

チューリップまつり

関東でも最大級を誇るチューリップ畑です。11月から5月の休耕田を利用し、約8ヘクタールの水田内に約36万本の色鮮やかなチューリップが、じゅうたんのように広がります。水田には、芍薙、睡蓮、大賀蓮等の景観植物も植えられ、季節を通して花が楽しめます。

あさがお・ほおづき市

はむら夏まつり

そろいの半てんや浴衣を着た踊り手が、万灯や燈籠とともに踊る羽村独自の人波踊りと、サンのリズムにのって盛り上がる参鷹踊り。このほか、万灯行列や祭り囃子、和太鼓演奏、特設ステージによるイベント、模擬店等、2日間にわたって数々のイベントで賑わいます。

はむらふるさと祭り

威勢の良い音楽に合わせたよさこいソーランの競演、和太鼓の演奏のほか、各種模擬店が並びます。

羽村市産業祭

商工業展、農業展、消費者展のほか、地元の農家で採れた新鮮な野菜の販売など、楽しいイベントが満載です。

羽村堰周辺の情報満載!!

おすすめ散策コース図付き

・羽村堰散策コース・史跡めぐりコース

羽村市観光協会